

紀要『環太平洋文明研究』執筆要領

1. 様式

原稿は横書きとする。原則としてデジタルデータで提出すること。

2. 構成

- (1) 研究論文 題名、要旨、キーワード、本文、注、参考文献、英語題名、英文要旨
- (2) 研究報告 題名、要旨、キーワード、本文、注、参考文献、英語題名、英文要旨
- (3) 研究ノート 題名、要旨、キーワード、本文、注、参考文献、英語題名、英文要旨
- (4) 書評 著者名、書名、副題、版数、出版地、出版社、刊行年、総頁数、定価
- (5) 資料と通信 題名、本文、注、参考文献

(以下、(1) ～ (5) をまとめて研究論文等という)

3. 要旨

要旨は、和文は 500 字程度、英文は 200～300 語とする。

4. 英語タイトル

研究論文等には英語タイトルをつける。

5. キーワード

研究論文、研究報告、研究ノートには日本語と英語それぞれ 5 つのキーワードをつける。

6. 章立て

章は I、II……、節は 1、2……とする。数字の後に点はつけない。原稿では章の前後は 1 行あけ、節の場合は節の前を 1 行あける。

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ (1行あけ)

Ⅱ 親 族 組 織 と 村 落

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ (1行あけ)

1 親 族 組 織

7. 文献引用

本文中および注の文中に下記のように入れる。

[著者名□刊行年：頁数]

同一文献から複数回引用する場合、ibid、上掲書などとせず、上記方式の表記をくりかえす。

8. 注

注は後注とし、本文中の注見だしに通し番号 1)、2)、…をつける。

注の書式は以下のようにすること。

1) □ □ □ □ 、 、 、 、 、 、 、

2) □ □ □ □ 、 、 、 、 、 、 、

9. 専門語

動物、植物の和名はカタカナ書きとし、学名はイタリックとする。このほか、上付下付などの指定や数式（係数）などはワープロソフトのフォントで指定すること。

10. 図表

本紀要（B5 版）の版面はタテ 207 ミリ、ヨコ 136 ミリである。図・写真、表にはそれぞれ通し番号をつける。図・写真、表が引用、転載の場合は、キャプションの横に（ ）付きで、転載元の文献名等を入れる。また、掲載許可手続きは執筆者が自身で行なっておくこと。なお、投稿された原図が、そのままでは技術的に掲載が困難な場合は、再作成をお願いすることがある。

11. 参考文献（この参考文献という言葉を用いる。参照文献、引用文献、文献等は不可。）

参考文献は研究論文等の最後に一括して付すこと。参考文献とは、本文中または注において引用した文献を指す。

(1) 文献の配列は著者姓名のアルファベット順あるいは五十音順とする。ただし、日本語、外国語の文献がそれぞれかなりの数にのぼる場合は、日本語と外国語に分けて列記する。また、邦訳のみの場合、著者名を原綴をカナ書きの五十音順とする。

(2) 記載は以下のようにする。なお、外国語の雑誌および単行本はイタリックとするため原稿を斜字体にするか、あるいは下線を引く。

①雑誌論文の場合、著者名（改行）、年号、「論文名」、『誌名』、巻（号）、頁数の順とする。頁数の間はダッシュ（－）でつなぐ。

渡辺公三 2000「人類学から統治技術へ」『民族学研究』64（4）：492－504。

Howell, Signe 1985 Fomal Speech Act as one Discourse. *Man* (N.S.) 21(1):79－101.

②論文集に掲載されている論文の場合、著者名（改行）、年号、「論題」、『論文集名』、編者名、頁数、出版社の順とする。

矢野健一 2015「日本列島に展開した縄文文化と文化領域－その課題－」『津軽海峡圏の縄文文化』、安部千春、安田喜憲（編）、pp. 36－46、雄山閣。

Mead, Margaret 1955 Implication of Insight－II. In *Childhood in Contemporary Cultures*. Margaret Mead and Martha Wolfenstein (eds.), pp. 449－461. University of Chicago Press.

③単行本の場合、著者名（改行）、年号、『書名』、出版社の順とする。

安田喜憲 2004 『世界史のなかの縄文文化 改訂第三版』雄山閣。

Douglas, Mary 1966 *Purity and Danger: An Analysis of Concepts of Pollution and Taboo*. Praeger. Routledge & Kegan Paul Ltd.

なお、邦訳が出版されている場合は下記のようにする。

Sahlins, Marshall 1985（1993） *Islands of History*. The University of Chicago Press.
（『歴史の島々』山本真鳥訳、法政大学出版局）

邦訳のみを参照した場合は次のとおりとする。

サーリンズ、マーシャル 1993 『歴史の島々』山本真鳥訳、法政大学出版局。